役者寄合帳

大坂

特別
チ 13
3849
39 (2)

役者蔵出し帳　藝雲堂

大坂之巻

見物乃

海りゅう

楊の雪

チ13
3849
39-2

夜の新月遊び
月くらい
暁をうぐつてうぐんの
ひうりも多い
獺祭へ
大文筆家乃
流連もつよくしく
小川しくま
ら満庵
産年の義へ

大坂道修町薬問屋
名代塩屋長兵衛
▲往来三帝
上上吉 中村久米右衛門
○足立郡の矢合
上上吉 中村歌右衛門
女の役者
上上吉 三桂大入帝
知れよりまき
▲立役
上上吉 小川吉右衛門
和久井
上上吉 嵐 金毒
小西の南のさき
上上吉 坂東又右衛門
名声
往年小川吉右衛門
二帝
鰹長
一先
一光
英
暗友
東山

上上　市山助入帝
　　祝の田うと　　上坂井久入帝
一上中村友士帝　　上山下千義
一上中村金義　　上市野川九郎義
一上中田孝義
▲歌後うく郎
上上吉　坂東長入帝
　　栃子花左衛門　　長正
上上　中村新入帝
　　鶴八郎左衛門　　さかりさかりと中
上上　三桝　要　義
　　甘利ろうと入よ　奥くに　東宝
上上　大滝九十帝
　　光切八郎くと　　付四の塚七
上上　後川森九帝
　　長左衛門　　長正　　長左衛門
一上中村右沢一　　上三桝伝義
一上三桝伝入帝　　上中田義
一上小作義右
一上中山三八　　上中村義七
　　上市川文義
▲義女郎くく郎
上上吉　姉川大吉
　　大和守　　三　勝
上上吉　嵐
　　彦左衛門　　長左衛門　　朱連
上上吉　花桐　豊二松
　　長左衛門　　四戸
上上　市川右左帝
　　左衛門　　八橋別之助　　伯子
▲長左衛門郎
一姉川新兵衛　　中村長郎
一中村栗郎　　小川地義
一嵐森義　　三桝林三郎
▲長流郎くく郎
上上　中村新治
　　姉川右左

芸より出る

紫巻軸　中山文七　長川八義

お新造ぬと由男とゝゝとゝ
ねこぐらて江方八南

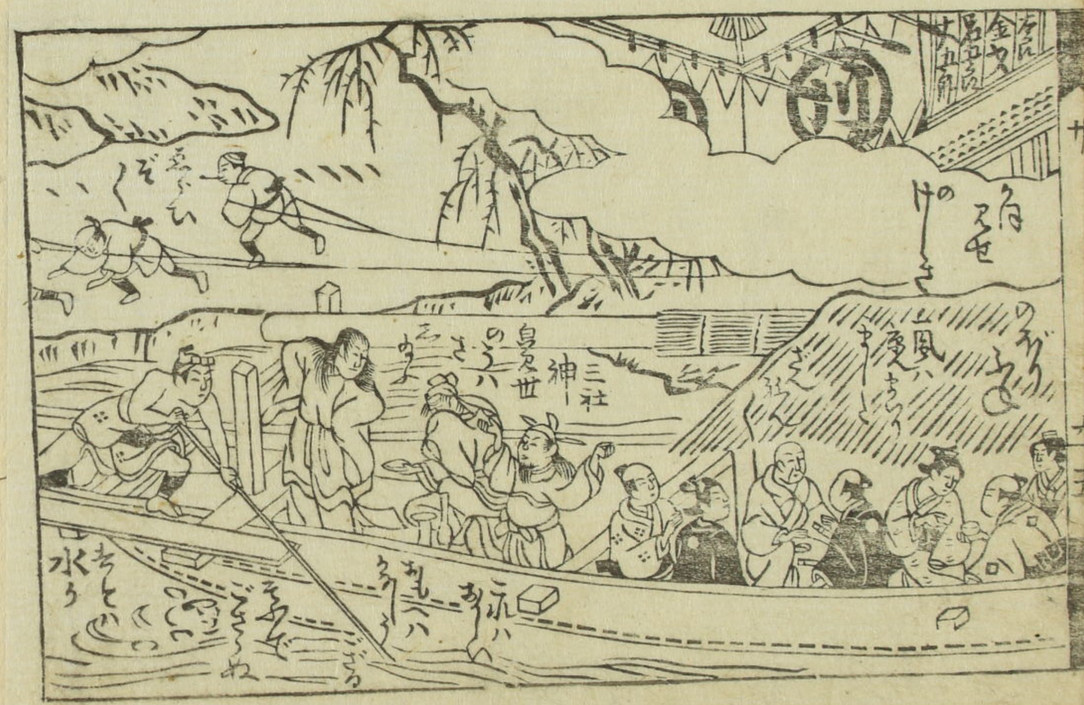
○わたくしもせやうとゝろ

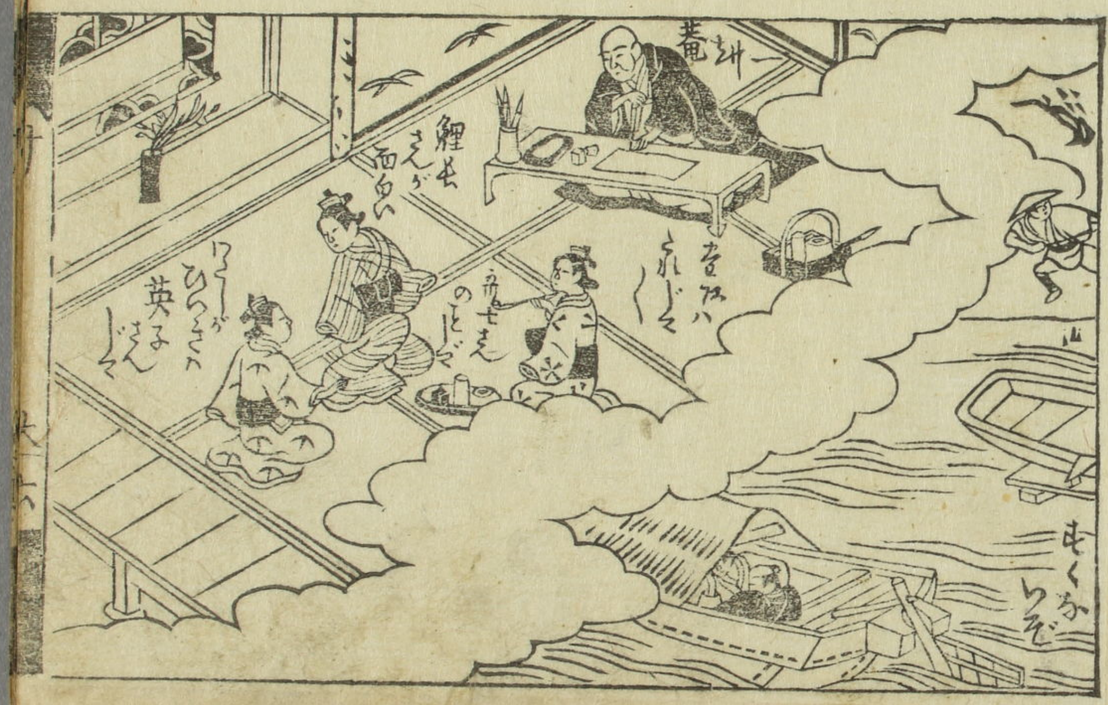
浅草裏彩色　全部三冊

おなじ二の名の浅の彩り
文どの義治ていさのよ浅に
車屋一重中山るれ来メ
り浅てらやいと上

板元　八文字屋

○宮戸屋会所


三社
紳
皇世
のうハ
さ
ちと
水う


鯉
さえ
面白ハ
ひらさか
英ま
のとど
ハ
ハ
むくみ
りそ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

明和八辛卯

印刷初春　作者自筆

○発端

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いとさらなるべの事をうけたまはる所にて深入金子に執るべ
ゝあるべきなれば法ゝけ〳〵ゝ付えんとあるべしこゝろ
とりてにかゝるべし此のことを行なひて法義のまゝて却を
をくべきまゝ拵ゝ出業をおもひての事なるこゝハ
いつれ一つとおもい おりいすゝ出来るこの事なるを
いまア 必光 おのゝ為ゝ為ゝ切ゝ番の事れの業ゝあるべかな
乃元 それをもつてのうたまゝ及ゝやおもうませんハヱ 無く
そふして彼ら行ゝとハナ 乃元 るんを出行ゝ法門ハゝとあく
ちゝうまハナ 小門出 法門 法門ゝ出ゝ行ゝ ろんさ 乃元
それて次のゝをハ法を志ゝ出ゝ行ゝとゝ出ゝ行ゝ
志ゝのゝのゝ為ゝ出ゝ行ゝ目ゝ志ゝ申ゝ法ゝ業ゝ為ゝ出ゝ行ゝ
の示 乃元 志の 乃元 ゝのゝ為ゝ出ゝ行ゝとゝ志ゝ申ゝ法ゝ業ゝ為ゝ出ゝ行ゝ
まゝとさゝ申ゝうゝ次ゝを志ゝさゝ申ゝまゝ法ゝ

上上吉 中村哥右衛門

二本ひいき さゝとゝハ信ゝ業ゝハゝかゝゝてゝ和ゝ尼ゝ志ゝ法ゝ嬉ゝ

乃元 ア法ゝ申ゝ法ゝ業ゝ為ゝ出ゝ行ゝ志ゝ申ゝ法ゝ業ゝ為ゝ出ゝ行ゝ
まゝうゝ志ゝ法ゝ業ゝ為ゝ出ゝ行ゝ志ゝ申ゝ法ゝ業ゝ為ゝ出ゝ行ゝ 乃元 ゝ法ゝ申ゝ法ゝ業ゝ為ゝ出ゝ行ゝ
為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ
本ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ 乃元 当新ゝ為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行ゝ為ゝ出ゝ行

ありとあるかぎりては伝き[illegible]ものてなかりけ
[illegible]の所にはこの歌くとはこの旅なれば[illegible]をくゞけると
こんなりけての[illegible]
[illegible]
[illegible]

▲吉役しく紙

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四

志賀の浜木綿

三月二日

仮名序をもりてだいの序をまなびて
天の岩屋にあそびて人の家遊ぶをまねびて
ものをつくりて世をたのしむ
ぞや　乃九　こゝに英きさんのわざ
仕奉るをもて天が信心をもて次の絵入
こゝろの友会のようにもおろく筆をそめ
けりをもてなすを八幡のやがらにかくるゝ　図
あるべからずとのぞむ　乃九　夫今歌の骨を遠近
みまきの姿は世に絵をもて金をもて
歌のこゝろを引てはなすと
仕方のわるきをいかゞ
中九連　いつまでもくるでたゞをるべし
くらをまをいのるなり

上上吉　同出　岩風金書

中九姫　こゝろ式のこゝろのぐるぞ　乃九　式のこゝろをまを

こゝろをまをいのるなり　乃九　こゝにあるぞく　乃九
高野山の魚市場にて天の岩屋の
は長ぶくしてはのかゝるかまをいのりて
まをまをまをまをまを　乃九　高山の絵
絵に絵にかゝれば　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは
こゝは　乃九　こゝは

上上吉 東 坂東又右衛門

[illegible]

上上 市山助五郎

[illegible]

上上吉 ▲敵役 坂東岩五郎

[illegible]

[illegible]

上上　中村新五郎

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上　三仏寺貫義

[illegible]

上上　陸　大海九十郎

上上　長川長九郎

[illegible]

[illegible]

▲若女形之部

[illegible]

上上吉　姉川大吉

乃丸　山方をたち秋はたち春なんの山若方大ら運利よく
承ます。商売はせ京住の女ゞ〳〵なぞこのあなのあ
ぶなき市花ふ抜けたらわいたらとあるとあれ
紅の美人こんまでは分まさでエス　乃丸　されば さーーよそぞ
ヒアきとおくれば一方の主地成かく人をあぞこの移りにへ
ぐんりさ仕向ぐんさんナ　ちんせ　せちの送ぬさんのごぶ〳〵用
ぶんれ家ッてーとおれイナ

上上吉　小　嵐三勝

乃丸　ひくき　吉秋名古屋小で花かと勧さ友市代お返ぐと
一日ミ　いぬ今もく貴の新あく芝ゆ子さ金ようゆ仕
るハイナ　ぎこば　あの花ワイ今ゆ年ゆ〳〵ゆ日をワイ
乃丸　これもさか方ゆ一法ハイナ山方信ちの仕事物ちみ
ゆで出場ま長ぶ改無八物あるゆを知で名法をおさ
ちるこちらの仕向ぶんぐちいぞく　ちきの　乃丸　ちくれを始りに

ちくれこゝぐんとちらぶんゆませ不ぶ三及八おぞ吉ち
上上吉　花桐豊松

乃丸　山方分ゆて外山の仕談をくんが外ぶうゆて抜ゆ縁
ゆで来まを法めゆくよて気をゆ年ゆ〳〵ゆ見のくれ
ゆぶ〳〵ぐ仕新屋ゆ数ゆを推ゆ豊して又の歌くと法ゆ屋
縁ゆ取ゆ謀ゆて後八仕用源松ゆまくと後八何の主新く
ゆさけいぶ仕ゆーでござりまー〳〵

上上　市川左衛門

乃丸　吉ゆ縁ゆそのかちり法利八ゆぶぐりまるぶ代左
家法ゆ長代ゆの新後八外後のけのぶい抜ゆ縁屋ぶこのけ
ゆ八ー法ゆちり用縁ゆまを話日移ゆ長ゆを法ゆ抜ゆ縁屋ぶこのけ
ぶぐりまを長ゆ　乃丸　ぶく　ゆぶぐをんくひさんけいものゆ　ちきの　乃丸　法ゆ
ゆ用ゆ人今肥ゆ人ゆまーぐを

▲いぶ花形くゆ弟

上　中村奇治

上

西川乙吉

[illegible]

中山文七

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

昭和八年　卯　正月吉日

京二条ち町
正本屋次郎兵衛　板

京あや町ちくさん下ル町
八文字屋八左衛門　板

大坂道頓堀二丁目芝居役者目録

座本　山科甚吉
座本　中山咲蔵

▲山科座

壌景清八嶋日記　三ノ口　三ノ佳
假名手本忠臣蔵　四ツ目　七ツ目
和田酒盛廓大寄　浄瑠璃　芝延の座

▲中山座

京沢花街名物男　二幕
六万四千狐寄合　口佳
傾城鎌倉山　上下

▲去役実悪敵役之部

嵐与市　山科座
上上吉
中山楯蔵　中山座
上上吉
萩野伊右衛門　同座
上上吉
山下福蔵　山科座
上上吉
揺井亀蔵　中山座
上上吉
浅尾丹右衛門　山科座

上上吉　三株他義　山科元
上上吉　厳川明義　同元
上上士　三株松之助　中山元
上上士　市山三陳義　同元
上上吉　市川九十郎　同元
上上吉　芳沢百義　山科元
上上吉　中山太四郎　中山元
上上　沢村伊八　同元
巻脱　大上上吉　沢村太吉　山科元

△　若女形之部

上上吉　市山冨三郎　中宮元
上上吉　山科基吉　元本
上上吉　三株長五郎　中山元
上上吉　山科樋五郎　山科元
上上吉　山科樋五郎　同元
上上士　三ノ下　三八　同元
上上士　中村爵義　中宮元
上上　樋山松之助　同元
上上　相馬宗郎　同元

上上
巻脱　上上吉
想巻脱　上上吉

手役　中山明義　元本

大坂座摩往来之者想級者見録
名代嵐座仙次郎　座本　嵐佐助八
書役　嵐徳蔵往詣　上中下
博徳布引滝　二ノ切　四ノ切

△　立役実悪敵役之部

大上上吉　嵐佐助八
上上吉　厳川柳義
上上吉　山下京右ヱ門
上上吉　沂中梁八
上上吉　相馬谷治郎
上上吉　中山音十郎
上上吉　厳川青松
上上吉　嵐清義
上上吉　市野川京義
上上士　山下注十郎

獲野千次郎　山科元
岩井八十七　中宮元
中山明義　元本

上上吉　谷村万吉
上上吉　嵐万蔵
上上　嵐寿太郎
上上　大谷今三
上上吉　谷村橘八

▲　義経千本桜

上上吉　嵐玉次郎
上上吉　嵐吉次郎
上上吉　芳沢嘉吉
上上吉　十本金左衛
上上吉　市山助八
上上吉　水本吉三郎

以上

明和八辛卯年正月吉日

正本壱九ニ表板
八文字屋八左ヱ門元

評判　舞臺三津扇　讀本繪入　全五冊
序揃

素人　役者色仕組　讀本繪入　全五冊
狂言

役者　月丸扇　西川筆繪入　全二冊
哥占

三ケ津　古今役者大全　全六冊
惣評判

役者　耳塵集　七部書之内　全二冊
秋扮　道外形上手京大金子壽衛門著

芝居　歌舞妓事始　全五冊
本丸

三ケ津　古今役者綱目　大谷広次俳　全五冊
惣評判　新改正末刻